

平成17年度第1回(通算第8回)パソコン利用技術検定 実施報告書

6月25日(土)を実施基準日として本年度第1回(通算第8回)パソコン利用技術検定が各校で行われました。検定結果の概要は下記のとおりです。

年間2回(6月、12月)の実施に加え、筆記・実技共に連盟独自問題となって本年度で3年目を迎えました。残念ながら回を重ねるごとに受験校、受験者が減少しております。農業情報処理ならびに情報科目を担当の先生方には、本検定の内容を情報科目の学習内容に是非組み入れていただき指導いただきたいと思っております。

1. 参加人数

2級 12人
3級 8人

合計20名の受験申し込みをいただきました。

参加校()内は受験申込者数

【2級】群馬県立勢多農林高等学校(7)
福井県立福井農林高等学校(1)
愛媛県立伊予農業高等学校(4) 以上3校
【3級】三重県立上野農業高等学校(3)
島根県立益田産業高等学校(2)
愛媛県立伊予農業高等学校(2)
埼玉県立鳩ヶ谷高等学校(1) 以上4校

2. 検定結果 ()内は前回の実績

2級	筆記平均	75.3点(75.7)	実技平均	48.6点(59.5)
		合格者	12人中3人	<u>25.0%</u>
3級	筆記平均	58.3点(68.9)	実技平均	52.4点(56.4)
		合格者	7人中2人	<u>28.6%</u> 欠席1人

本検定は今回で8回目の実施となりました。現在のところ合格基準を明記しておりませんが、この理由は、検定の性格上、筆記、実技ともに70点を合格ラインの目標としていますが、その基準で判定するとまだまだ受験者のレベルが追いつかず、極端に合格率が下がってしまうため、実際には平均点も加味し60~70点の間に合格ラインを設け、運営委員会において審査し合格者を決定しています。年々問題の難易度の均一化、安定化が図られていますので、合格ラインについて将来的には示せるものと思っております。

今回は2、3級の実施結果についてですが、2級3級ともに実技の平均点が若干下がりました。3級は全般的に入力文字数、各指示についての操作について、練習が不足していたように感じられました。2級についても表作成とグラフ作成が終了しなかった受験生が多いようでした。筆記については、3級については平均点で10点低くなりましたが、2級については当初目標のとおり平均点が70点前後で、十分な学習成果が伺えました。全体としての合格率は、2級3級共に残念ながら前回よりやや下がりました。

受験者の傾向として筆記については理解度が高いが、実技では目標に届かず習熟度が低かったといえます。

検定参加校と受験者人数についてですが、昨年に引き続き受験いただいた学校も何校ありましたが、三年生の進路指導に間に合う時期に実施してほしいという要望から、6月実施を一昨年から追加しましたが、思ったほど受験者数が伸びていないのが実態です。今後多くのクラブ員に受験していただけるように、広報活動、アンケート調査等を実施していきたいと考えていますので、今後ともご指導のほど宜しく願いいたします。